

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

：前回提出時からの変更箇所

2021年4月13日

02-補-E-20-0008\_改1

先行審査プラントの記載との比較表（補足-710-1 竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の補足説明資料）

《参考》柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
補足-030-改6 工事計画に係る説明資料（竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書）  補足説明資料目次  I. はじめに  1. 強度計算の方針に関する補足説明資料 1.1 風力係数について 1.2 強度計算時の施設の代表性について  1.3 構造強度評価における評価対象部位の選定について	補足-440-1【竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の全般の補足説明】  補足説明資料目次  I. はじめに  1. 強度計算の方針に関する補足説明資料 1.1 風力係数について 1.2 強度計算時の施設の代表性について 1.3 換気空調設備の竜巻の影響を考慮する施設について 1.4 構造強度評価における評価対象部位の選定について	補足-710-1【竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の補足説明資料】  目次  I. はじめに  1. 強度計算の方針に関する補足説明資料 1.1 風力係数について 1.2 強度計算時の施設の代表性について  1.3 構造強度評価における評価対象部位の選定について	評価対象設備の相違
4. 竜巻より防護すべき施設を内包する施設の強度計算に関する補足説明資料  4.1 設計飛来物の衝突による衝撃荷重の算定について  4.6 ブローアウトパネル開口部から侵入する風に対する対応方針について	2. 竜巻より防護すべき施設を内包する施設の強度計算に関する補足説明資料 2.1 鉄筋コンクリート部材の裏面剥離評価方法について  2.2 原子炉建屋大物搬入口扉の貫通評価について  2.3 ブローアウトパネル開口部から侵入する風に対する対応方針について  2.4 使用済燃料乾式貯蔵建屋の使用済燃料乾式貯蔵容器冷却性能について	2. 竜巻より防護すべき施設を内包する施設の強度計算に関する補足説明資料  2.1 設計飛来物の衝突による衝撃荷重の算定について	東二固有資料（鉄筋のひずみによる裏面剥離評価を説明） 資料構成の相違（女川は、衝撃荷重の算定結果の保守性について本資料にて説明） 東二固有資料（複数枚の鋼板による貫通評価を説明）  設備配置の相違（女川は、ブローアウトパネル周辺に外部事象防護対象施設及び重大事故等対処設備がないことによる相違）  発電所設備構成の相違（乾式貯蔵施設の有無による相違）

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

■：前回提出時からの変更箇所

2021年4月13日

02-補-E-20-0008\_改1

先行審査プラントの記載との比較表（補足-710-1 竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の補足説明資料）

《参考》柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
<p>4.2 鉄筋コンクリート部材の衝突解析モデルにおける破断限界の設定について</p> <p>4.3 原子炉建屋屋根スラブ変形評価における許容値の設定について</p> <p>4.4 建屋屋根スラブの貫通及び裏面剥離評価について</p> <p>4.5 鉄筋コンクリート部材の貫通評価及び裏面剥離評価について</p>	<p>2.5 飛来物として設定する車両の設定について</p> <p>2.6 鉄筋コンクリートの衝突解析モデルにおける破断限界の設定について</p> <p>2.7 原子炉建屋原子炉棟屋根スラブ変形評価の許容値の設定について</p> <p>2.8 車両衝突時における使用済燃料乾式貯蔵建屋内壁ライナの挙動について</p> <p>2.9 原子炉建屋原子炉棟屋根スラブの貫通及び裏面剥離評価について</p> <p>2.10 鉄筋コンクリート部材の貫通評価及び裏面剥離評価について</p>	<p>2.2 鉄筋コンクリートの衝突解析モデルにおける破断限界の設定について</p> <p>2.3 原子炉建屋屋根スラブ変形評価の許容値の設定について</p> <p>2.4 原子炉建屋CR階外壁及び屋根スラブの貫通及び裏面剥離評価について</p> <p>2.5 鉄筋コンクリート部材の貫通評価及び裏面剥離評価について</p>	<p>プラント固有条件の相違（想定する飛来物の相違）</p> <p>資料名称の相違</p> <p>プラント固有条件の相違（想定する飛来物の相違）</p> <p>資料名称の相違</p>
	<p>3. 海水ストレーナの強度計算に関する補足説明資料</p> <p>3.1 海水ストレーナの評価対象部位について</p>		設備構造の相違
<p>7. 固縛装置の強度計算に関する補足説明資料</p> <p>7.1 固縛装置の設計における保守性について</p> <p>7.2 固縛装置の設計における設備の代表性について</p>	<p>4. 屋外の重大事故等対処設備の固縛装置の強度計算に関する補足説明資料</p> <p>4.1 固縛装置の設計における保守性について</p> <p>4.2 固縛装置の設計における設備の代表性について</p> <p>4.3 屋外の重大事故等対処設備の収納ラックに対する固縛対応について</p> <p>4.4 固縛装置の評価対象部位について</p>	<p>3. 屋外の重大事故等対処設備の固縛装置の強度計算に関する補足説明資料</p> <p>3.1 固縛装置の設計における保守性について</p> <p>3.2 固縛装置の設計における設備の代表性について</p> <p>3.3 資機材保管用コンテナ及び小型船舶の固縛対応について</p> <p>3.4 固縛装置の評価対象部位について</p>	資料名称の相違
	<p>6. ディーゼル発電機吸気口の強度計算に関する補足説明資料</p> <p>6.1 ディーゼル発電機吸気口の局部ばね定数及び局部応力の算出について</p>		発電所設備の相違
<p>2. 防護対策施設の強度計算に関する補足説明資料</p>	<p>7. 防護対策施設の強度計算に関する補足説明資料</p> <p>7.1 シャックルの許容限界について</p>	<p>4. 防護対策施設の強度計算に関する補足説明資料</p> <p>4.1 竜巻防護ネットの衝突解析について</p>	<p>女川固有資料 （支承構造を採用していることによる相違）</p> <p>東二固有資料 （メーカー保証値を担保する試験成績書例を示したもの）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）  
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）  
 黄色：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-710-1 竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書の補足説明資料）

《参考》柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
2.1 飛来物のオフセット衝突の影響について 2.2 設計裕度の考え方 2.3 ワイヤロープの変形を考慮したネットシステムのたわみについて	7.2 飛来物のオフセット衝突の影響について 7.3 金網の設計裕度の考え方 7.4 ワイヤロープの変形を考慮したネットシステムのたわみについて 7.5 ワイヤロープの初期張力について 7.6 補助金網の影響について	4.2 飛来物のオフセット衝突の影響について 4.3 金網の設計裕度の考え方 4.4 ワイヤロープの変形を考慮したネットシステムのたわみについて 4.5 ワイヤロープの初期張力について 4.6 補助金網の影響について 4.7 防護板の貫通評価について	評価条件の相違
5. 主排気筒の強度計算に関する補足説明資料 5.1 竜巻飛来物による構造欠損の想定箇所について	5. 主排気筒の強度計算に関する補足説明資料 5.1 設計飛来物による構造欠損の想定箇所について 5.2 起因事象を竜巻とした場合の主排気筒に求められる機能について	5. 排気筒の強度計算に関する補足説明資料 5.1 設計飛来物による構造欠損の想定箇所について 5.2 腐食代の考慮について	資料名称の相違 資料構成の相違 （女川は補足-150-1に記載） 評価条件の相違
3. 防護対策施設及び軽油タンクの衝突解析に関する補足説明資料 3.1 衝突解析の解析手法の保守性について	7. 防護対策施設の強度計算に関する補足説明資料 7.7 防護鋼板及びび架構の解析手法の保守性について	6. 衝突評価に関する補足説明資料 6.1 衝突解析の解析手法の保守性について	資料名称の相違
6. 排気管及びミスト管の強度計算に関する補足説明資料 6.1 非常用ディーゼル発電設備排気管の許容応力について	8. 排気管、放出管及びベント管の強度計算に関する補足説明資料 8.1 ディーゼル発電機排気管の許容応力について		評価対象設備の相違